令和元年6月20日

演劇部顧問殿

第７回東京都高等学校短編演劇発表会　実施要項　兼参加校公募要領

東京都高等学校演劇連盟理事長

東京都高等学校演劇研究会会長

　加藤隆（東京都立新宿高等学校長）

1　名称　　第7回東京都高等学校短編演劇発表会

2　主催　　東京都高等学校演劇連盟（東京都高等学校文化連盟演劇部門）

3　日時　　令和元年7月14日（日）　午前8時30分から午後6時

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（発表は午前10時から午後4時前後の間を予定）

4　会場　　関東第一高等学校

　　　　　（東京都江戸川区松島2-10-11　　総武線新小岩より徒歩15分）

5　参加費　1校あたり3,000円

6　趣旨

　①1校20分以内、打合せ、リハを行わず、大道具は手持ちに限定し、音響照明も簡素にした、制約の少ない、低負荷で出場できる全都的な発表会を行い、地区発表会に参加できない学校も含めた発表機会の充実を図る。

　②本年度は教室を会場することにより、高校生の日常空間を演劇空間として表現することをねらいとしている。文化祭や授業などにおける演劇発表の参考となる作品の充実を図ることで各校の演劇活動の充実に繋げる。

　③上記②に伴って、各校には複数回の発表機会を予定している。上演ごとに修正を重ねていくなど、現在多くの発表会でとられている1校1回発表の良さとは別の演劇の魅力に高校生が触れる機会とする。

7　出場校数　趣旨に賛同する地区から推薦された学校、及び、公募で選ばれた学校計12校。

　　　　　　（合同公演、および附属する中学生の参加も可とする。）

　　　　　　上演順等は事務局会にて抽選で決定する。

8　講師　　専門家2名を講師として依頼し、講評と審査をお願いする。

9　賞　　　講師の方の選出による最優秀校2校、優秀校若干校、及び、高校生による優秀発表と認められた学校を表彰する。

附1）公募の方法・期間と選考方法

　各地区2校まで推薦でき、推薦のなかった分については公募とする。

　6月27日（木）16時～6月29日（土）18時　電子メールにより応募するものとする。

　　　　　arairyu@kaiseigakuen.jp　まで、件名を「短編大会出場申込」とし、本文に学校名と顧問氏名を明記して送信する。

　（１）以下の学校は選考の対象外とする。

　　　・本年度、各地区より推薦された学校

　（２）以下の学校は優先順位を上げる

　　　・本年度、推薦校を1校も出さなかった地区の学校のうちの各地区先着1校

　（３）以下の学校は優先順位を後回しとする（地区合同公演は、年度が変わったら別学校とみなす）

　　　・昨年度、中央発表会で上演した学校

　　　・昨年度、本発表会で上演した学校

　（４）選考は以下の順で、先着順にて行う

　　　1.　（２）の学校の中で先着順に先行する

　　　2.　1.の選考後、公募枠に余裕がある場合は、選考対象の応募校より（２）（３）を除いた学校の中で先着順に選考する。

　　　3.　さらに公募枠に余裕がある場合は、選考対象の全応募校から先着順に選考、結果を7月1日（月）までに通知する。

　※その他、想定していないケースにつきましては事務局会で判断いたします。

※参加決定校には派遣依頼状をお送りします。

附2）生徒審査員の応募資格及び公募の方法・期間と選考方法

　募集人数：3名

　応募資格：応募時点から令和元年7月14日（日）まで都内の高等学校演劇部に在籍している者で、顧問の許可を得られる者。

　応募方法：6月27日（木）16時～6月29日（土）18時　電子メールにより応募するものとする。

　　　arairyu@kaiseigakuen.jp　まで、件名を「生徒審査員申込（都短編大会）」とし、本文に学校名と生徒氏名を明記して送信する。

　（１）以下の者は選考の対象外とする。

　　　・本年度、各地区より推薦された学校に所属する者

　（２）以下の学校の者は優先度を上げる

　　　・本年度、推薦校を1校も出さなかった地区の学校のうちの各地区先着1名

　（３）選考は以下の順で、先着順にて行う

　　　1.　（２）の者の中で先着順に先行する

　　　2.　1.の選考後、公募枠に余裕がある場合は、各地区で先着1名を選出する。

　　　3.　さらに公募枠に余裕がある場合は、選考対象の全応募者から先着順に選考、結果を7月1日（月）までに通知する。

　※同じ優先度の者から同じ時間に届いた場合は、抽選等で選出します。

※その他、想定していないケースについては事務局会で判断いたします。

本件の問い合わせ先　　arairyu@kaiseigakuen.jp　　　　　開成高等学校　新井隆